

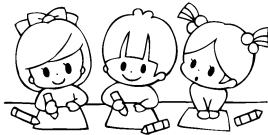
幼稚園だより

令和8年 7月 1日

7月号

荒川区立花の木幼稚園

園長 竹下 佳余



預かり教育の温かい時間の中で

主任教諭 國枝 志帆

初夏とは思えない厳しい暑さが続いたかと思えば、一転して台風から本格的な梅雨入りを迎え、近年の季節の移り変わりの激しさと早さに驚かされます。いよいよ先月からプール遊びが始まりました。キラキラの水しぶきの中で弾ける笑顔がたくさん見られることを私も楽しみにしています。

先日、小学校の先生から「根心（ねごころ）」「草心（くさごころ）」「花心（はなごころ）」という言葉をお教えいただきました。根心は見えないところで、誰かのためにそっと動く優しい心、草心は踏まれてもたくましく、地道に頑張りを続ける優しい心、花心はそこにいるだけで、周りの人をパッと笑顔にする温かい心という意味だそうです。

異年齢の子どもたちが一緒に過ごす預かり教育の時間には、この3つの心がキラリと光る瞬間がたくさんあります。

例えば、小さい子のお手伝いをそっとする「根心」、ブロックの難しい組み立てに何度も挑戦する「草心」、そして、異年齢のお友達と「一緒だと楽しいね」と見せてくれる笑顔（花心）です。

教育課程で担任の先生やお友達とたくさんの経験（種まき）をしてくる子どもたち。楽しい一日の締めくくりの時間、子どもたちの「根」と「草」の頑張りをしっかり受け止め、たくさんの「花」が咲くよう、これからも温かく見守ってまいります。ぜひ、おうちでも「がんばったね」と、たくさんの言葉掛け（栄養）を注いであげてくださいね。

7月の保育のねらい



- 《3歳児 ひよこ組》
- ・教師や友達と一緒に好きな遊びを繰り返し楽しむ。
 - ・水に親しみをもち、色々な道具を使って水遊びを楽しむ。

- 《4歳児 こあら組》
- ・季節の行事や事柄に興味をもち、喜んで活動に取り組む。
 - ・自分たちで育てた植物の生長に興味や関心をもつ。

- 《5歳児 いるか組》
- ・友達とのつながりを深め、思いを伝えながら遊びや活動を進める。
 - ・自分なりにめあてをもち、考えたり工夫したりしながら遊ぶことを楽しむ。